

スマトラ沖大地震

## 被災地支援へ募金

留学生ら  
呼びかけ  
募金

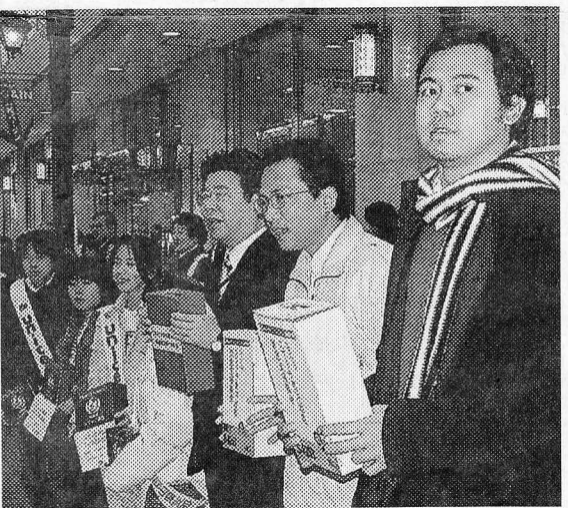
スマトラ沖大地震の被災地を支援しようと、国際団体協議会に加盟する会員の有志らが7日、岡山市表町の表町商店街で街頭募金を呼びかけた。

日本ユニセフ協会県支部やAMD Aなど16団体から100人以上が参加。石井正弘知事、萩原誠司・岡山市長も募金箱を手にとり、道行く買い物客らに声かけ、1時間で約80

万円の募金が集まった。

県在住のインドネシア・ジャカルタ出身の専門学校生、ウィリ・ラハマトさん(27)も募金活動に参加。「バンダアチエに帰った留学生で、まだ連絡の取れない人もいる。実家に連絡して、家にある物資を被災地に送ってもらった。自分も日本でできることをしたい」と話していた。

【野村房代】



表町商店街で募金を呼びかける留学生ら